

だから私は、仁愛大学の
コミュニケーション学科で
学んでいます。

communication

「英語が苦手」から
「英語が好き」になるには？
その方法がここにあった。

人間学部 コミュニケーション学科4年
〈英語コミュニケーションコース〉

大久保 宥也

｜ 武生東高校出身 ｜

「英語嫌い」だった僕が「英語好き」に変わったのは、高校時代にある先生と出会ったから。僕個人に合った勉強法と一緒に考えてくださったので、英語が苦手どころか大好きになりました。この体験がきっかけで、「英語を苦手と感じさせない先生」になれたら、と英語の教員免許が取得できるコミュニケーション学科に入学しました。入学後は英語力を伸ばすため、英語教育センターのインストラクター（ネイティブ・スピーカー）と英語でディスカッションしたり、姉妹校カリフォルニア州立大学フラトン校へ2年次夏に留学して24時間英語漬けの生活を送ったりもしました。もちろんコミュニケーション学科での授業には積極的に参加し、教職課程で英語教員になるための勉強もしています。「英語好き」になった僕が、もっともっと英語を学びたい、「英語の先生」に絶対になりたい、と感じる要素のすべてが、このコミュニケーション学科にありました。



アメリカのホストファミリーです。この留学では、様々な国からの留学生と出会い、多様な文化についても学びました。

COMUNICATION

どうして先輩たちは、 コミュニケーション学科を 選んだの？

コミュニケーション学科1年

木水 佑香

仁愛女子高校出身

フィールドワークなどを通して、地域の抱える問題を解決する方法を様々な視点から探りたいです。将来は、地域おこしに関わる仕事に!

大好きな福井。その学びの先に、きっと夢がある。



フィールドワークを通して、多様な視点を養いたい。



コミュニケーション学科1年

楠 詩織

敦賀気比高校出身

私の夢は、福井の伝統的工芸品の商品企画をすること。数々の伝統産業を誇る越前市、この地で企画・マネジメントについて学べて嬉しいです。

チームワークとコミュニケーションが、必要な職業に就きたい。



伝統工芸の産地で、商品企画について学べる。



コミュニケーション学科1年

牧野 笑美

武生商業高校出身

公務員の父と同じように、私も地域に貢献したい。そのためには、立場や年齢が異なる方々と円滑なコミュニケーションを取れるようになりたい、と思いました。

父と同じ公務員になって、地域に貢献したい。



コミュニケーション学科2年

黒谷 拓未

足羽高校出身

生まれ育った福井県が大好きなので、社会調査などで地元のことをもっと知りたい。だから、情報社会コースで、将来の目標をじっくり見定めています。

コミュニケーション学科2年

砂畑 智大

丸岡高校出身

将来就きたい職業とは、お客さまを笑顔にできる「パティシエ」。他のスタッフと共にお菓子を作りあげて行く現場では、チームワークを生み出すコミュニケーション力がとても大事です。



コミュニケーション学科 3つのコースと「身につく力」

▶ 企画・マネジメントコース

「構想・実行力」課題解決のプランを構想し、実践できる人を育成します。

▶ 英語コミュニケーションコース

「実践的英語力」実践的英語力を身につけ、国際感覚豊かな人を育成します。

▶ 情報社会コース

「情報活用力」情報を活用し、地域の文化を創造できる人を育成します。

コミュニケーション学科で取得可能な

免許&資格

- 中学校教諭一種免許状(英語)
- 高等学校教諭一種免許状(英語)
- ITパスポート ● 社会調査士
- 社会福祉主事(任用資格) ● TOEIC®